

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ナブテスコオートモーティブ機機須賀技術センター	階数	地上2F
建設地	横須賀市浦郷町5丁目2931-18	構造	S造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	60人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,400時間/年
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年2月 予定	評価の実施日	2016年1月29日
敷地面積	3,004 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社熊谷組一級建築士事務所
建築面積	1,530 m <sup>2</sup>	確認日	2016年1月29日
延床面積	2,929 m <sup>2</sup>	確認者	株式会社熊谷組一級建築士事務所



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.1** ★★★★★ ☆☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

②建築物の取組み 89%

③上記+②以外の 89%

④上記+ 89%

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.8**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 1.7

**LR のスコア = 3.3**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	事務所、研究所に求められる執務空間、作業エリアの計画。	
その他	0	
Q1 室内環境	事務所建築に求められる温湿度環境の確保を計画。室内は禁煙とし、喫煙は外部で行う。	Q2 サービス性能
LR1 エネルギー	施設を運用するにあたり必要最低限の空調、照明設備計画とし、運用エネルギーの低減に配慮した。	Q3 室外環境 (敷地内)
		LR2 資源・マテリアル
		LR3 敷地外環境

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される